阿佐谷地域区民センター外3施設　事業計画概要
オーチュー・箱根植木共同事業体

1. 業務に対する基本的な考え方

私たちオーチュー・箱根植木共同事業体は、現指定管理者として培ってきた5年間の経験と実績を礎に、阿佐谷地域区民センター、阿佐谷けやき公園、梅里区民集会所、梅里中央公園の4施設を、地域コミュニティの拠点としてさらに発展を目指します。
施設・公園・集会所を一体的に管理する強みを活かし、人と人、人と地域、人とみどりをつなぐ施設運営を推進するとともに、利用者の声を大切にしながら、安全・安心で誰もが利用しやすい施設づくりに取り組みます。

管理運営では、阿佐谷の「あ・さ・が・や」に込めた4つの基本方針を運営理念とします。

あ　ACTIVE（アクティブ）
地域とともに行動し、新たな価値を創る

利用者、地域団体、町会・自治会、学校、商店会などとの連携を深め、地域課題やニーズに応えた自主事業や交流事業を積極的に展開します。

さ　SUSTAINABLE（サステナブル）
地域と環境、未来につながる施設運営

環境に配慮した施設管理を推進するとともに、施設・公園・地域資源を活かし、世代を超えて受け継がれる持続可能な地域づくりに取り組みます。

が　GOVERNANCE（ガバナンス）
信頼される、安全・安心で公平・公正な施設運営

法令遵守、人権尊重、コンプライアンス、安全管理、防災対策を徹底し、透明性の高い管理運営を実施します。

や　やさしさ（Kindness）
誰もが集い、親しまれる施設へ

子どもから高齢者まで、障害の有無や国籍、性別などに関わらず、誰もが安心して利用できる環境づくりと、温かな接遇を大切にします。



本計画書はだれにとっても見やすく読みやすい「ユニバーサルデザイン（UD）」のフォントを使用しています。

2. 主な提案内容

(1)地域コミュニティを育む施設運営

施設・公園・集会所を一体的に活用し、多世代交流や地域活動を促進します。利用団体や地域団体との協働を進め、地域コミュニティのさらなる活性化を図ります。

(2)集会施設と公園を活かした一体的な運営

施設内の講座やイベントと公園での自然体験・環境学習を連携させることで、「学び」「交流」「憩い」が循環する運営を行います。

(3)利用者満足度の向上

利用者アンケートや意見交換会を継続的に実施し、寄せられた意見を運営改善へ反映します。また、ホームページやSNSなどを活用した情報発信を充実させ、新たな利用者の拡大にも取り組みます。

(4)地域との連携強化

町会・自治会、学校、児童館、商店会、福祉施設などと連携し、地域課題に対応した事業やイベントを実施します。地域住民が主体となって参加できる取組を推進し、地域のつながりを育みます。

(5)安全・安心な施設運営

施設の日常点検や計画的な維持管理を徹底するとともに、防災拠点としての機能を充実させます。また、事故や災害、感染症など不測の事態にも迅速に対応できる体制を整備します。

(6)安定した管理体制

現指定管理期間で培ったノウハウを継承し、施設特性を熟知した職員を中心に管理運営を行います。共同事業体の専門性を活かし、施設管理、公園管理、設備管理、安全管理を一体的に実施することで、安定したサービスを提供します。

3. 提案によって期待される効果

本提案の実施により、次のような効果を期待しています。

- 地域コミュニティのさらなる活性化
- 多世代が交流できる機会の拡充
- 集会施設と公園を活かした魅力ある施設運営
- 利用者満足度のさらなる向上
- 新規利用者の増加と施設利用の活性化
- 地域団体・学校・商店会等との連携強化
- 防災拠点としての機能向上
- 環境に配慮した持続可能な施設運営
- 誰もが安心して利用できるインクルーシブな公共施設の実現
- 現指定管理者として培った実績を活かした、安定的で質の高い管理運営